

アルファ 上市校の夏期講習会

好評受付中!

勉強しなきゃいけないとは思っているけど、つい遊んでしまうという人

もっと勉強したいけれど、家だと中々集中できないという人

アルファが前から気になっていた人



部活や団活で、じっくり勉強できないという人

2学期が始まる前に予習をしておきたい人

もっと成績を上げたいという人

10時間 / 13,400円 (税込)

夏休み 短期復習コース

苦手な教科、単元を絞って懇切丁寧に**わかるまで教えます!**

対象 小学生・中学生・高校生 教科 英語・算数/数学・国語・理科・社会

※1教科または2教科を選択

夏休み レベルアップコース

得意な科目を**伸ばす!** 2学期の**予習**をする!

夏休み宿題お助けコース

学校の課題のお手伝いをします。
わからないところは**とことん教えます!**

自然体験ツアー

8/18 (火)
朝9時▶午後5時
参加費: 3,500円

第3回 <対象: 中3生>
富山全県統一模試
8/23 (日)
朝10時▶午後4時
場所: アルファ上市校

大学入試が激変する!
大学入試改革セミナー
<対象: 保護者様> 8/30 (日)
午後4時▶6時 参加費: 無料
場所: アルファ上市校

大学入試が**激変**するってホント!?

2020年から大学入試制度が ガラッと変わります! 今の**中学1年生**から変わるのです!

大学入試改革、なぜ「待ったなし」なのか?

中央教育審議会が示した、日本の現状

日本の
現状

生産年齢人口の急減
労働生産性の低迷
グローバル化・多極化 など

大人が予想しているよりも、
はるかに早い世の中の流れ

新たな時代を
見据えた
教育改革が
「待ったなし」

これまでと同じ教育を続けているだけでは、
これからの時代に通用する力を子供たちが育むことはできない

大学入試改革6つのポイント!

- Point1 センター試験が廃止され、2つの「**新テスト**」が創設される。
- Point2 「**大学入学希望者学力評価テスト**」は、複数回受験が可能。CBTも導入。
- Point3 大学入学希望者学力評価テストは、「**教科**」の枠組みが変わる。
- Point4 大学の「**個別選抜**」も変わる。
- Point5 推薦・AO入試が**廃止**。
- Point6 遅くとも、**3年後**から対応を求められる。

(社) 富山県教育ネットワーク認定優良塾



アルファ進学スクール 上市校

TEL(076) 473-1966



代表 柏木篤 高校部 升谷直人

5歳
小1▶小6
中学

Lepton

自分のペースで好きなだけ
がんばることができる!

こども英語教室



「聞く」「話す」「読む」「書く」

4技能をバランスよく習得する独自の学習法

LISTENING

ネイティブの音声を聞き、書き取る練習をします。意味を理解しながら聞き取る力が身につきます。

SPEAKING

ネイティブの音声を聞き、声に出してくり返す練習を何度も行います。その後、先生に発音をチェックしてもらいます。

READING

会話文や物語文を読み、内容に関する英語の質問に英語で答える練習をします。図表・地図などから必要な情報を読み取る練習も行います。

WRITING

テキストの単語や文を書き写したり、語句を並びかえて文を作ったりします。上級レベルでは、文法も学習します。

レプトン生
やる気の秘訣

JET

Junior English Test
ジュニア・イングリッシュ・テスト

世界標準のコミュニケーション英語能力テストで、
明確な目標設定!!

- ◆Lepton 石田教室：清野 七摘さん (小5)
- ◆受講歴 3年 (週2回受講中) で

JET 6級合格!



Congratulations!

夏の無料体験 レッスン受付中!

8/11 ▶ 8/27

まずはお電話でご予約ください!
上市教室 (076) 473-1966

今月のおはなし



イランとイラクが戦争をしていたとき、イラン在住の日本人を国外へ輸送したのはJALではなく、トルコ航空機でした。

そのトルコ政府の英断には、95年前の出来事が関係しています。いずれも感動的なエピソードです。しかし、もう一つ感動的な真実があります。

イランに戦争を仕掛けたイラクが「48時間後以降、イラン上空を飛行するすべての航空機を攻撃する」と通告したのは、戦況が激化し、外国人の国外退避が始まっていた1985年3月のことでした。

イランには約450人の日本人がいました。日本大使館の野村豊氏は、外務省を通じて日本航空に救援機の要請をしていました。当時の法律では戦争をしている地域に自衛隊機を派遣することができなかったのです。しかし、日本航空は「安全な飛行が保障されない」との理由で断ってきました。

世界各国の救援機が続々とイランの空港に到着しました。どの国も自国民の救出を優先しました。日本人は空席を待つしかありませんでした。3席、5席とわずかの座席をもらいながら約200人が国外へ脱出しました。それでも215人が残されました。

「もう時間がない。万策尽きた」と野村大使は思いました。そのとき、日頃から親しくしていたイラン駐在のトルコ大使を思い出し、電話を掛けました。

「貴国も自国民を救うために救援機を飛ばしていることを私は知っている。それでも無理を承知でお願いします。日本人のためにもう一機飛ばしてくれないか」

トルコ大使はこの無謀な要求を本国のオザル首相に伝えました。

そのとき、オザル首相は伊藤忠商事の森永堯(たかし)氏から同じ要請を受けていました。

森永氏はその10年前、不況にあえぐトルコに商社マンとして赴任し、彼の会社はトルコの農業復興に多大な功績を上げていました。当時、経営コンサルタントとして国の経済再建に奔走していたオザル氏は、森永氏から多くのことを学び、2人の間には友情が芽生えていました。

オザル首相は2人の日本人からの要請を受け入れ、救援機を飛ばす決断をしました。そのとき、首相は森永氏にこう言いました。

「我々はあなた方日本人に恩返しをしなければなりませんから」

首相が言った「恩」とは、1890年(明治23年)、トルコの軍艦・エルトゥールル号が和歌山県沖で座礁・沈没した際に、海岸に辿り着いた乗組員に対する地元住民の献身的な救助活動のことでした。

事故は深夜に起きました。618人の乗組員が海に投げ出され、海岸に辿り着いたのは69人。そこは崖下でした。

嵐の中、村人たちは崖下から一人ひとり戸板に括り付けて運び上げました。救助は夜を徹して行われました。

村人は生き残った69人を手厚くもてなしました。貧しい村でしたが、非常食用の甘藷も、鶏も、彼らのために提供しました。

情報手段が新聞しかなかった時代にもかかわらず、3日目には日本全土で募金運動が起り、予想を上回る義援金が集まり、そして4日目、彼らをトルコまで送り届けるべく日本の船が出港したのです。

95年の時を経て繋がったこの二つの物語は映画化され、年内にも公開されるそうです。タイトルは『海難1890』。冒頭での「もう一つの感動的な真実」です。

トルコ政府が飛ばした救援機はなんと日本人を優先したのです。そのため飛行機に乗れなかった約500人のトルコ人は陸路自動車でイランを脱出し、トルコまで3日かかりました。驚くべきことはそのことに対するオザル首相への非難・批判が一切なかったのです。

トルコの教科書には、95年前に日本で起こった海難事故のことが載っています。全国民が知っているのです。教育の力です。

教育が、国境と時空を超えて世界平和の礎になることを、教育によって、人に優しくなれることを、この出来事は教えてくれます。

知ってた?
コーナー

理科
編

資源小国：日本に、海外へ輸出できる資源が存在するのを知っていますか?それは沃素(ようそ)です。そう、あの「ヨウ素液」の沃素です。なんと世界生産量の40%は日本が占めているそうです!